

社会福祉法人浴風会「介護支え合い電話相談室」 2010年度新規事業協賛企業募集のお知らせ

株式会社インパルスでは、社会福祉法人浴風会「介護支え合い電話相談室」へご協賛いただく企業様を募集しております。



「社会福祉法人浴風会」について

浴風会は、大正14年(1925年)1月15日、関東大震災の被災老人の援護を目的として皇室の御下賜金を含む儀損金を基として内務省社会局の手により財団法人として設立されました。現在の浴風会事業は、老人福祉、介護保険、病院、認知症介護研究・研修、地域貢献等にひろがりを持ち、1日利用者2,000名、スタッフ800名余り、年間層事業費80億円余りという我が国屈指の総合的高齢者保健・医療・福祉の研究・研修・サービスの実践の事業体となっております。



「介護支え合い電話相談室」事業内容について

介護家族が抱える悩みを、同様な経験をもつ相談員がフリーダイヤルの電話で受け止め、不安の解消を図るとともに、正確な情報提供や地域のネットワークにつなげるなどの支援を行っています。あわせて、相談内容を分析し、結果を広く国内に情報発信しています。

「電話相談の役割」

介護相談は、介護が必要な高齢者がその人らしく安心して暮らせるように支援することを目的としています。高齢者にどのようなケアが必要か、誰がいつどこでどのようにケアしたらよいかについて、地域包括支援センターを拠点に、ケアマネジャー、医師、看護師、保健師などの専門家がを行っています。

このような高齢者を主人公にした介護相談に対して、『介護支え合い電話相談』は、介護にあたる家族の悩みを聴き介護者を支援することを目的としています。さまざまな不安や困難を抱え、心身疲労を蓄積させている介護者への支援はまだ不足しており、介護者の心のケアを目指した相談機関が必要であると痛感しています。

在宅介護をしていると、介護相談の窓口や医療機関に出かけられなかったり、予定通りに行動できないことも多いでしょう。そのような介護者にとって、家にいながら予約なしで利用できる電話相談は、一番手軽な相談手段です。

「誰にも相談できなかった」という声を耳にしますが、介護者が孤立しているときに、虐待・殺人・自殺といった悲劇が生じがちです。これまでに延べ44,000人もの介護家族に寄り添ってきた実績と、全国から匿名で携帯電話からも無料の電話相談ですので、安心して本音をお話いただけたらと思います。

電話相談員は「一人で抱え込まないで」を合言葉に、介護するあなたの話し相手として、お電話をお待ちしています。

「質の向上を求めて」

電話相談員は、介護の経験があり、一定の研修を受けて相談に当たっています。相談者の話を聞いて、その人が置かれた状況を想像し求められる対応を臨機応変に行う力は、一朝一夕で身に付くものではありません。相談終了後の対応検討会と月に一度の相談員研修会を地道に積み重ねて、スキルアップを図ってきました。

電話相談の基本である「話を聴く」ことについては、常に反省しながら取り組んでいます。また、介護保険制度や成年後見制度、認知症を始めとする高齢者の介護について、相談員が意欲的に学び、わかりやすい情報提供に努めています。

介護は長丁場です。状況が変化したときにまた相談したいと思うような相談室になるためには、一つひとつの相談を相談員が真摯に丁寧を受け止めることが大切だと思います。相談者からたくさんのご意見を教えていただきながら、お互いに支えあって行くように願っています。



「介護支え合い電話相談室」
室長 角田 とよ子



「介護支え合い電話相談室」についての詳細は社会福祉法人浴風会様のホームページをご覧ください。 <http://www.yokufuukai.or.jp/call/index.html>

「介護支え合い電話相談室」の状況について

対象地域: 日本全国

相談形態: フリーダイヤルの電話およびファックスでの相談受け付け
電話5台、ファックス1台

相談時間: 月曜日～金曜日 10:00～15:00

ファックス: 受信は24時間
(土・日・祝日、年末・年始はお休み)

電話相談員: 11名

相談件数: (2009年4月～2010年3月)5,970件【累計(2000年10月～2010年6月) 43,971件】

地域別相談件数

2009 年度相談件数 **5,970**

※2009 年度は、2009 年4月1日～2010 年3月31 日である。

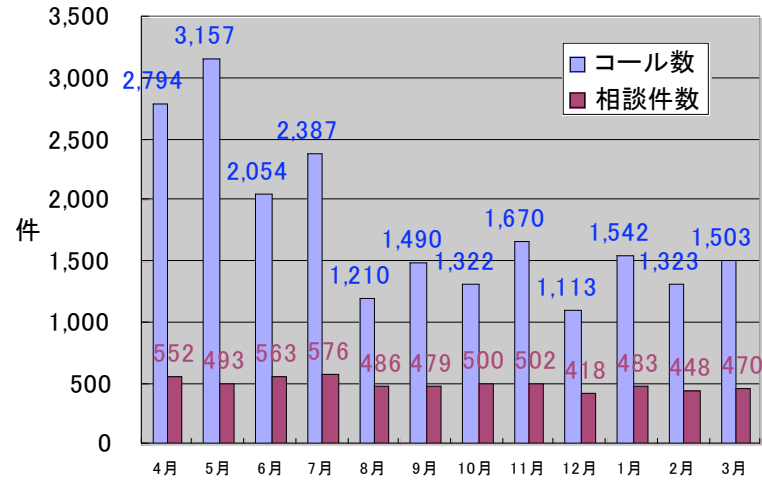
地域別相談件数 2009 年度

北海道・東北地方		541	関東地方		2,579	中部地方		705
	北海道	308		茨城県	186		山梨県	40
	青森県	63		栃木県	51		長野県	105
	岩手県	31		群馬県	74		新潟県	98
	宮城県	35		埼玉県	384		富山県	20
	秋田県	22		千葉県	316		石川県	23
	山形県	35		東京都	1,202		福井県	20
	福島県	47		神奈川県	366		岐阜県	37
							静岡県	136
							愛知県	226
近畿地方		1,050	中国・四国地方		431	九州・沖縄地方		227
	三重県	33		鳥取県	33		福岡県	113
	滋賀県	15		島根県	22		佐賀県	2
	京都府	75		岡山県	113		長崎県	14
	大阪府	324		広島県	102		熊本県	20
	兵庫県	460		山口県	71		大分県	12
	奈良県	70		徳島県	4		宮崎県	27
	和歌山県	73		香川県	14		鹿児島県	25
				愛媛県	49		沖縄県	14
				高知県	23			
							不明	437
							計	5,970

「介護支え合い電話相談室」の状況について

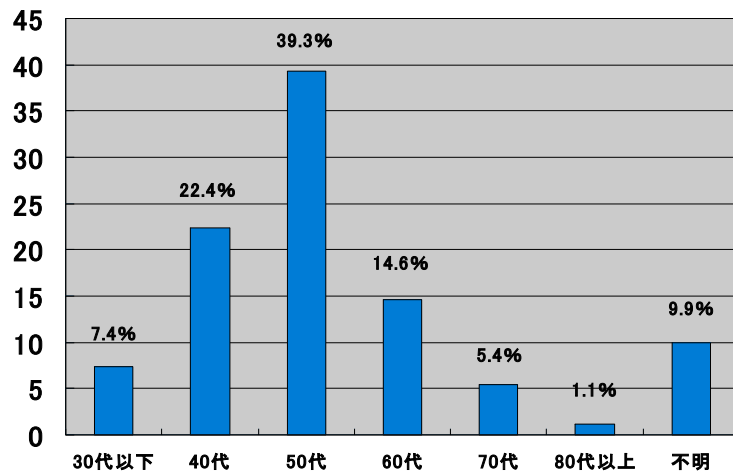
■コール数と相談件数

(2009年度4月～3月・コール数:n21,565・相談件数:n5,970)
 コール数はNTTコミュニケーションズによる。



■相談者の状況(2009年度4～3月 n:5,970)

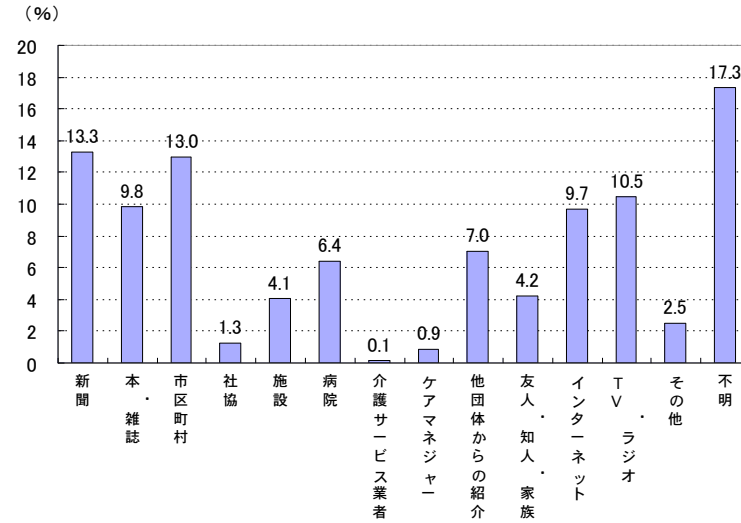
相談時間は平均25分



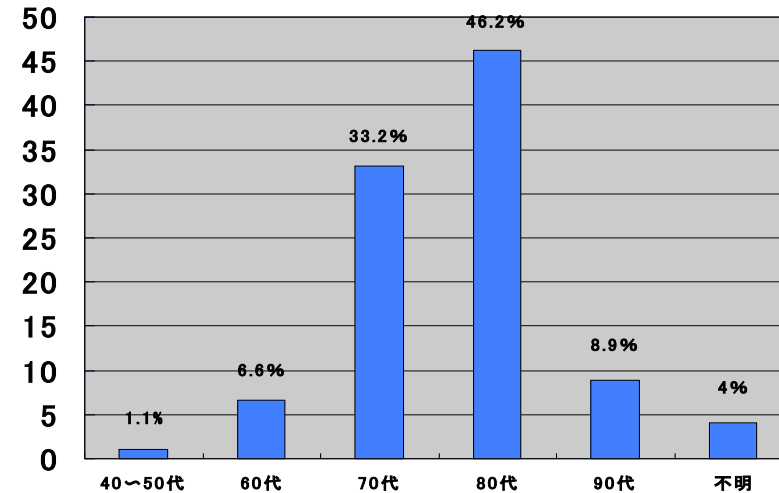
■相談電話を知った経路

(2009年度4月～3月 n:5,970)

毎年、電話相談の周知を目的として約10万部のリーフレットを用意し、各自治体や病院、社協などが該当者へ配布している。



■相談者の介護対象者の年代(2009年度4～3月 n:5,970)



広報活動について

介護支え合い電話相談の周知のため、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌などへの情報提供および講演等を行った。

●マスコミによる紹介

○放送

- | | | |
|--------|----------------|------------|
| 1. テレビ | NHK「ニュースウォッチ9」 | 2009年4月22日 |
| 2. テレビ | TBS「ひるおび」 | 4月24日 |
| 3. テレビ | テレビ朝日「やじうまプラス」 | 4月25日 |
| 4. テレビ | NHK「週間ニュース」 | 4月25日 |
| 5. ラジオ | FM世田谷「すこやか介護」 | 8月25日 |
| 6. ラジオ | FM葛飾「すこやか介護」 | 10月30日 |
| 7. テレビ | TBS「Nスタ」 | 2010年6月26日 |

○新聞

- | | | |
|-------|----------------------------|------------|
| 1. 新聞 | 読売「生活わいど」 | 2009年5月19日 |
| 2. 新聞 | 日経(夕刊)「らいふプラス」 | 7月10日 |
| 3. 新聞 | 朝日「生活」 | 10月27日 |
| 4. 新聞 | 朝日「あなたの安心」 | 11月10日 |
| 5. 新聞 | 朝日「世界アルツハイマーデー記念もの忘れフォーラム」 | 11月29日 |
| 6. 新聞 | 産経「生活」 | 12月10日 |
| 7. 新聞 | 朝日「シングル介護」 | 2010年6月12日 |

○書籍、雑誌等

- | | | |
|--------|---------------------------|-------------------|
| 1. 週刊誌 | 『AERA No.21』朝日新聞出版 | 2009年5月4日-11日号 |
| 2. 月刊誌 | 『介護保険情報』社会保険研究所 | 6月号～2010年7月号 |
| 3. 雑誌 | 『クロワッサン 第33巻 第14号』マガジンハウス | 7月25日発行 |
| 4. 週刊誌 | 『東洋経済』東洋経済新報社 | 9月5日号・2010年4月10日号 |
| 5. 書籍 | 『くらしの豆知識2010』国民生活センター | 9月発行 |
| 6. 月刊誌 | 『ブルミエ』日本経済新聞社 | 2010年9月号 |
| 7. 月刊誌 | 『ゆうゆう』主婦の友社 | 9月号 |

●インターネット媒体による紹介

○ホームページ

『厚生労働省』認知症への取り組み: 認知症に関する相談窓口

<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/dementia/a05.html>

●講演・講義・発表

- | | |
|---|------------|
| 1. NPO法人離れて暮らす親のケアを考える会パオッコ主催パオッコサロン
「介護電話相談から見えてくるもの」 | 2009年7月11日 |
| 2. 長野県社会福祉協議会主催
「介護者等からの相談に対する相談員としての心構え」 | 8月4日 |
| 3. 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター高齢者支援課程
「認知症高齢者の理解と支援」 | 9月19日 |
| 4. 長野県大北圏域介護保険事業者連絡協議会主催
「地域で支える、みんなの介護～介護者の悩み相談から～」 | 11月17日 |
| 5. 社団法人杉並青色申告会主催介護支援セミナー
「抱え込まないで！介護の悩み」 | 12月10日 |
| 6. 北九州市・老いを支える北九州家族の会
「北九州市認知症コールセンター電話相談員研修」 | 2010年3月15日 |
| 7. 埼玉県ふじみ野市社会福祉協議会主催高齢者問題研究会
「認知症についての正しい理解」 | 3月17日 |
| 8. NPO法人埼玉成年後見支援センター主催
「介護相談の現場から見た介護問題解決法」 | 4月22日 |
| 9. 社団法人杉並青色申告会女性部主催
「抱え込まないで！介護の悩み」 | 5月12日 |
| 10. NPO法人介護者サポートネットワークセンターアラジン主催
聴き手ボランティア養成研修 | 7月8日 |

●その他、介護相談について企業、団体、自治体などへの協力を行った。

ご協賛企業様の特典について

1.「支え合い電話相談室広報誌(仮名)」広告掲載サービス

各自治体、社会福祉協議会、認知症を専門とした病院などを通じて介護者へ配布される広報誌へ広告を掲載いたします。

●広報誌配布の流れ(配布数:10万部)



広報誌

提供

「介護支え合い電話相談室」配布協力先

都道府県・市区町村の担当課【1,797ヶ所】

都道府県・市区町村の社会福祉協議会【1,875ヶ所】

公立・大学付属の認知症専門病院【412ヶ所】

関係者・学識者・マスコミ【360ヶ所】

全4752ヶ所

配布

介護者

相談

「介護支え合い電話相談室」



年間約2万件のコール数
2009年度実績

2.「介護支え合い電話相談室」ホームページバナー広告掲載サービス

「介護支え合い電話相談室」HP内にて協賛企業としてバナー広告を掲載できるサービスです。

バナー広告参考資料: 2009年度21,565のコール数・相談件数5,970のうち約10%の方が、インターネットを通じて知ったと回答。

バナー掲載
予定場所



3.「介護支え合い電話相談室」協賛ロゴ利用サービス

介護支え合い電話相談室事業に協賛している旨を証明するロゴを商品やホームページなどへ利用できるサービスです。



ご協賛についてお気軽にご相談下さい。

【ご協賛に関するお問い合わせ先】

介護支え合い電話相談室新規事業事務局(株式会社インパルス内)

介護支え合い電話相談室事業推進担当まで

TEL 03-5159-3861 FAX 03-5159-3850

東京都中央区京橋2-9-12 日本工築1号館ビル8F